

授業改善推進プラン 算 数 [小学校第4～6学年]

昭島市立光華小学校

学年等		項目	内 容
令和 3 年度 第 4 学 年	令和 3 年 10 月	学習に関する 児童の実態・課 題	○これまで学習した四則計算は9割程度の児童が身に付いている。 ▲文章題で何を聞かれているか理解できず、立式や作図ができない。 ▲定規やコンパス、分度器などの教具の性質を理解して作図をすることができない。
		教科で身に付 けさせたい資 質・能力	・文章題の題意を読み取り、既習事項を活用して問題解決をする力 ・教具の性質を理解して、それを活用する力
		具体的な授業 改善の方策	・問題解決的な授業展開を行い、友達考え方を共有する。 ・定規やコンパス、分度器などを活用できるよう、適用問題に繰り返し取り組ませる。
	年度末	第4学年におけ る児童の達成 度と第5学年に 向けての課題	○問題解決を中心とした授業や継続的な練習によって、わり算の筆算や分数の計算など正しい 手順で計算する力が身に付いてきた。しかし、その解き方を説明したり、他の考えを出したりと自 分の考えを表現することが苦手な児童も見られる。 ▲分度器やコンパスは、反復練習により使いこなせるようになったが、180度をこえる角度の測 定や図形の作図などには、まだ苦手な児童も多く、練習を必要である。
令和 4 年度 第 5 学 年	令和 4 年 10 月	学習に関する 児童の実態・課 題	○これまで学習した四則計算は9割程度の児童が身に付いている。 ▲計算能力はあるが、丁寧さに欠けるため、細かなミスが多い。 ▲文章問題で何を問われているかを理解できず、立式や作図ができない。
		教科で身に付 けさせたい資 質・能力	・問題場面をイメージし、図、絵、式などに表す力。
		具体的な授業 改善の方策	・キーワードとなる言葉や数字を四角で囲ませ、自分なりのイメージ図を書かせる。 ・分かったことを図や表に書き込ませる。
	年度末	第5学年におけ る児童の達成 度と第6学年に 向けての課題	○文章題のキーワードを囲んだり、求めるものを明確にすることで細かなミスが減ってきた。 ○表や数直線を活用し、自分のやり方で課題を解決する力が身に付いてきた。 ▲学んだことを生活場面で活用することには課題が見られる。
令和 5 年度 第 6 学 年	令和 5 年 10 月	学習に関する 児童の実態・課 題	○これまで学習した四則計算は9割程度の児童が身に付いている。 ○課題に対して、意欲的に取り組もうとする児童が多い。 ▲文章問題の題意を正確に読み取ることを苦手とする児童が多い。
		教科で身に付 けさせたい資 質・能力	・題意に沿って、既習事項を生かし、正確に問題解決をする態度と能力 ・問題場面をイメージし、図、絵、式などに表す力。
		具体的な授業 改善の方策	・問題解決的な授業展開を行い、考えの交流で多様な解決について理解したり説明したりする 活動を取り入れるようにする。 ・キーワードとなる言葉や数字を四角で囲ませ、自分なりのイメージ図を書かせる。 ・ノートの重要な部分に線をひかせ、振り返りとして全体で共有する事で、学習の定着を図る。
	年度末	小学校6年間 のまとめと中学 校への引継事 項	